

平成22年 新年の抱負そして夢

子どもを大切に作る虎のように みんな仲良く健康に...

新しい年の始まりです。平成22年の干支は「寅」。トラは、十二支の3番目、食肉目ネコ科の動物です。インドネシア、中国、ロシアやその周辺に生息していますが、日本に野生のトラはいません。トラは干支の動物たちのうち、日本に住んでいない唯一の動物です。(辰【竜】は想像上の動物) 生きたトラが日本に来たのは、平安時代の890年といわれ、その後、江戸時代には、トラは見世物として江戸や大坂(大阪)などを回っていたようです。多くの人々がトラを見られるようになったのは動物園が普及するようになってからです。しかし、トラはことわざなどによく登場し、昔から親しまれています。トラは強いもの、恐ろしいもののたとえによく使われますが、「虎の子」という言葉もあるように、トラが子どもを大事に守り育てるところから、大切に手放さないもの、秘蔵のものという意味もあります。

そこで今回、寅年のみなさんから抱負や夢を語ってもらいました。

大正15年(1926)生まれ
伊藤 文男さん (大安町石樽南)
子どものころから農業に親しんでいたため、これからも体が続く限り頑張りたい。
トラのように勢いのある年になればなおさらいいですね。



寅年の夫婦

昭和25年(1950)生まれ
日紫喜 一三生さん・美千子さん (員弁町北金井)
結婚35年になります。2人の娘も嫁いでしまうので、今年からは2人だけの生活になります。
還暦を迎え、定年退職を機に、今までできなかった遠出の旅行を2人でゆっくりと車で行こうと計画しています。

平成10年(1998)生まれ
加藤 桃香さん：右 (北勢町奥村)
今年は、小学校最後の年なので、最高学年として色々な事を頑張りたいです。
また、友達を大切に、楽しく過ごしたいです。
加藤 杏香さん：左
今年は、6年生になるので勉強に運動に、それと学校のリーダーになるので頑張りたいと思います。友達と仲良くしたいし、地域の人たちに大きな声で挨拶できるようにしたいです。



寅年の双子

年頭のあいさつ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
経済危機から1年、景気は回復基調にあるとはいえまだまだ厳しい状況が続いています。いなべ市の財政も法人市民税が8割も落ち込み、市民のみなさまにも歳出の削減にご協力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。
昨年、政権が交代し、投資の流れがコンクリートから人へと大きく変わろうとしています。特に、子育て世帯への直接投資が新たなサービスや雇用を生み出すものと期待されています。市としても工場誘致から福祉誘致に舵を取りながら、新たな産業の育成をめざします。
さて、今年寅年。トラはアジアの百獣の王と称せられ、英雄のシンボルにもなっています。アフリカの百獣の王ライオンとよく比べられますが、その生態は全く違います。トラは孤独を好み、単独で行動しますが、ライオンは群れを作り、仲間と連携して狩りをし、子育てをします。孤高のトラ、群れのライオン、好みは人それぞれでしょうが、福祉や教育の現場では孤立化の防止に努め、支え合い、学び合いを進めています。
人生、一度はトラのように孤高に挑戦する必要もあるかもしれませんが、普段はライオン型であっていただきたいと思ひます。
今年も宜しくお願ひ申し上げます。



いなべ市長
日沖 靖



寅年の親子3代

昭和13年(1938)生まれ
本間 祐子さん (藤原町市場)
家庭菜園を楽しみ、少しでも家族の役に立てるように生きていきたいです。姉妹で旅行を楽しんでいるので、いつまでも元気でいたいものです。

平成10年(1998)生まれ
本間 涼太さん (藤原町市場)
ぼくは、いなべテニスアカデミーに入っています。今年は、大会で優勝したいです。

昭和37年(1962)生まれ
本間 佳治さん (藤原町市場)
休日は、子どもと一緒にスポーツをして体を動かしています。いつまでも一緒にできるような、体力をつけ、健康でいたいです。

昭和61年(1986)生まれ
太田 亜希さん：左 (員弁町上笠田)
今年は、仕事やプライベートなど、何事にも勇気を持って挑戦して、一歩ずつ成長できる年にしたいなと思います。

太田 真紀子さん：中央 (員弁町上笠田)
今年は、今のうちにできることをしたいです。遊んで、仕事も頑張って、幸せな一年を過ごせたらと思います。
充実した一年になりますように...

太田 千代佳さん：右 (員弁町上笠田)
色々な事に挑戦する年にしたいです。できないと思ひ込んでやらなかった事、やってみようと思ひ事に一歩を踏み出して自分自身が成長できたらいいなと思います。



寅年の同級生